



おともがわ

学校報 NO, 14

保護者版

令和2年8月21日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

実りの秋に 向かって

いつもの年よりも4日間短縮された夏休みが終わり、17日から学校が再開されました。当日は明け方からの大雨に加え、夏休みに持ち帰っていた物や、夏休み中の作品などたくさんの持ち物があった、自家用車で送られてくる児童もいましたが、それでも、全校児童86名が全員元気に登校してくれました。

今年の夏は雨の日が多く、プールを楽しむにしていた子どもたちにとっては、少し



物足りなかったと思います。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響で活動も制限された夏休みではありまし

たが、子どもたちなりに、元気に夏休みを過ごしたことと思います。

17日にインタビュー形式で行われた休み明け集会では、代表して答えてくれた子どもたちから、プールで泳いだり祖父母の

家に遊びにいったりと身近なことの中から、楽しかったことを見つけて発表し、改めて夏休みを振り返っていました。



保護者の皆様にはプール監視にご協力をいただき、ありがとうございました。炎天下でのプール監視で、本当にご難儀をおかけしました。お蔭様で、子どもたちも喜んで水に親しみ、事故なくプール開放を終えることができました。改めて感謝申し上げます。

学校はこの後、前期のまとめに向けて歩みを進めてまいります。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が気になる場所でもあります。感染症対策や熱中症対策などに十分に配慮しつつ、子どもたち一人一人に丁寧に向き合い、成長した部分を褒めながら、さらに頑張っていて欲しいところを支援していきます。

そのためにも、一日も早く学校生活のリズムを取り戻すことができるよう、ご家庭でも規則正しい生活を送れますようお願いするとともに、感染症対策へのご協力もよろしくお願いいたします。

- マスクの着用
- 手洗いの徹底
- できるだけ人混みをさける
- 三密をさける

ふるさとの漢字

内小友地区コミュニティ会議の主催で「ふるさと内小友の漢字」の応募用紙が届きました。

地域との連携により、地域から学び、将来、地域の活性化に貢献できる人材を育成することを目指して、ふるさと教育を推進している本校にとっても「ふるさと内小友」を見つめ直す良い機会と捉え、授業の中でも取り上げています。



「漢字」ということで低学年には少しハードルが高い部分もありますが、「ふるさと内小友」に対するイメージを考える機会とさせたいと思います。保護者の皆様も参加できるようにするので、子どもたちと一緒に考えてみてはいかがでしょうか？

詳しくは8月17日にお子さんを通して配布いたしました「応募概要」をご覧ください。

お問い合わせは内小友公民館まで

(☎68-2033)